

2019年度（令和元年度）

事業報告書

目 次

I 法人の概要	1~20
1. 基本情報	
2. 建学の精神	
3. 学校法人の沿革	
4. 設置する学校・学部・学科等	
5. 学校・学部・学科等の学生数の状況	
6. 収容定員充足率	
7. 役員の概要	
8. 評議員の概要	
9. 教職員の概要	
10. 施設〈校地・校舎〉	
11. 卒業（修了）者数	
12. 卒業生の進路状況	
13. 愛知淑徳大学クリニック利用状況	
II 事業の概要	21~23
1. はじめに	
2. 大学について	
3. 中学校・高等学校について	
III 財政の概要	24~33
1. 資金収支計算書	
2. 活動区分資金収支計算書	
3. 事業活動収支計算書	
4. 貸借対照表	
5. 財産目録	
6. 経年推移	
7. 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策	
8. 監査報告書	

I 法人の概要

I 法人の概要

1. 基本情報

- (1) 法人の名称：学校法人 愛知淑徳学園
- (2) 主たる事務所の住所：愛知県長久手市片平二丁目9
電話番号：0561-62-4111
FAX番号：0561-63-1977
ホームページアドレス：<https://www.aasa.ac.jp>

2. 建学の精神

(1) 建学の精神と伝統

愛知淑徳学園は、明治38年（1905年）、愛知淑徳女学校として開校されたのが始まりで、愛知淑徳女学校は、翌明治39年（1906年）、愛知県下初の私立の高等女学校である愛知淑徳高等女学校として設立認可された。

創設者の小林清作先生は、温良貞淑が女子の美德とされていた時代に、「温良貞淑が女子の唯一の美德と思わぬ。自覚したる女子は一個の人間であらねばならぬ」と主張し、「十年先、二十年先に役立つ人材の育成」を教育方針に掲げる一方、生徒には「淑徳魂」を説いた。「淑徳魂」とは、陰徳の精神と、逆境に屈せず頑張ることである。やがてそれは「謙譲優雅」、「質実剛健」の校訓となり、愛知淑徳学園の伝統精神となって、現在も脈々と流れている。

戦後、日本の学校制度が大きく変わり、高等女学校は新制中学校と高等学校に分離され、愛知淑徳高等女学校も愛知淑徳中学校と愛知淑徳高等学校として再出発し、やがて時代の進展と社会の要請にこたえて、愛知淑徳学園は、昭和36年（1961年）に愛知淑徳短期大学を開学し、昭和50年（1975年）に愛知淑徳大学を創立して、中学から大学までの女子教育を担い、その発展に尽くしてきた。

(2) 大学の理念

愛知淑徳大学は学園の建学の精神と伝統を継承して開学し、愛知淑徳短期大学とともに、女子大学として地域で高い評価を受け、短期大学、大学とも学部・学科を増設して期待にこたえてきた。

しかし、情報化、国際化、男女共同参画社会などの時代の潮流と社会の動向に鑑み、学園の建学の精神である「十年先、二十年先に役立つ人材の育成」を達成するために、新たな大学の理念を構築して新しい大学づくりに取り組み、新しい大学の理念を「違いを共に生きる」と定め、大学が目指し、学生が体得することとして、「地域に根ざし、世界に開く」、「役立つものと変わらないものと」、「たくましさやさしさを」を掲げた。そして、大学が「異なる価値観を交換し合うことによって新しい価値観を生み出す場」として役立つことを期待した。

大学創立20周年の平成7年（1995年）、この理念と期待のもと、男女共学がスタートし、現代社会学部を開設して総合大学化へ向かった。

平成17年（2005年）、学園創立100周年を機に、長久手および星が丘両キャンパスの教育環境の整備を進め、平成18年（2006年）には、地域社会に貢献し連携を図る一環として、愛知淑徳大学クリニックを開設し、本学学生のみならず、地域の方への一般診療も行うこととした。

平成22年（2010年）には、8学部8研究科を擁する総合大学として、教育研究体制の充実を図った。

平成25年（2013年）には、研究科を再編し5研究科体制とするとともに、愛知淑徳大学クリニック、心理臨床相談室、健康相談室、心理医療科学研究科が連携する健康・医療・教育センター（AHSMEC〈アースメック〉）を整備し地域への貢献体制を充実した。

平成27年（2015年）、学園創立110周年には更なる教育研究体制の充実を図るとともに、室内温水プールの設置等の教育環境整備も行った。

平成29年（2017年）には、健康長寿社会における生涯にわたる健康の維持・増進について「食」の専門家として寄与する人材、専門知識を活かし、実践的に活躍する人材をアースメックとの連携に基づく教育・研究によって養成するため健康医療科学部の中に健康栄養学科を開設した。

平成30年（2018年）には、文学部英文学科の歴史と伝統を引き継ぎつつ、多様な国際社会に通用する職業人を育成するために、文学部総合英語学科を開設した。また、ビジネス学部現代ビジネス専攻とグローバルビジネス専攻の2専攻を設定した。

平成31年（2019年）には、交流文化学部ランゲージ専攻と国際交流・観光専攻の2専攻を設定した。また、大学院については、現行の研究科の専攻および学生定員を変更することなく、学部の専門教育からの流れを踏まえた、各研究科の専修を明確に打ち出し、研究科修士生への専門職への具体的な展望を描き、本学大学院研究科の高度専門教育をわかりやすく打ち出した。

令和2年（2020年）には、学園創立120周年記念事業としての長久手キャンパス整備の基本設計を計画していく。また、令和3年（2021年）4月に、健康医療科学部スポーツ・健康医科学科にスポーツ・健康科学専攻（仮称）と救急救命学専攻（仮称）の2専攻制を導入することを目指す。

キャンパス整備についても、従来同様に教育研究体制の整備充実のため各所に目を注ぎ、不断の努力を積み重ねた。

愛知淑徳大学は「違いを共に生きる」という理念のもとに、男女の性差だけでなく、国籍の違いを越え、外国人留学生や、年齢や世代の異なる社会人を受け入れているが、今後は健常者と障がい者が共に学ぶこと、自然環境との共生などを視野にいれてこの理念の一層の充実を目指している。

（3）中高完全一貫教育体制における新しい教育方針

愛知淑徳中学・高校は女子のみの学校であり、小学校や大学と異なり、青春期といわれる中学・高校生の時期は異性を日常的に意識しない別学の環境が能力の開発にふさわしいとされ、別学のメリットが大きいと考えられている。事実、アメリカやヨーロッパでは、優れた女性のリーダーを輩出している一部の女子校が高い評価を受けている。

愛知淑徳中学・高校は、平成18年度（2006年度）中学入学生から、中高完全一貫教育体制に移行した。12歳から18歳までの6年間をひとつの区切りとしてとらえる中高一貫教育は、

（ア）高校入試に煩わされることなく、6年間のゆとりのある充実した学校生活を送ることができる

（イ）学習面で中学と高校の教科内容の不必要な重複をなくし、6年間を見通した体系立った教育ができる

などの長所があり、知徳体のいずれの面からも生徒の成長に対応した優れた教育システムと言われている。

愛知淑徳中学・高校は、中高完全一貫教育体制への移行が決定した後、その教育の理念と目標を明確にするため、従来の教育方針を若干修正し、本校が理想とする人物像を、

- ◆ 広く深い視野を持ち、社会のさまざまな分野で活躍する女性
- ◆ 淑徳魂の「強さ」と「やさしさ」を持つ自立した女性
- ◆ 豊かな情操と教養を持ち、健康で明るく、主体的に行動できる女性

とし、その実現のために生徒が身につけるべき「7つの力」を次のように考え、教育の指針としている。

- ① 目標や夢に向かって行動できる自己表現力
- ② 国際化に対応する英語力
- ③ 自分の考えを自分のことばで表現できる力
- ④ 科学的な視野と論理的な思考力
- ⑤ さまざまな分野で活躍できる自立した判断力
- ⑥ 規律を重んじ、他を大切にする協調性
- ⑦ 視線は世界へ。それぞれの希望の進路へ

愛知淑徳中学・高校は、中高完全一貫教育体制における新しい教育方針のもと、教育内容および教育環境の充実を図るべく努力を続けている。

3. 学校法人の沿革

1905年度	明治38年度	「愛知淑徳女学校」設立（名古屋市中区西新町2丁目15番地）〔明治38年4月15日認可〕 開校（修業年限4年、生徒定員400人、第1学年入学78人） 校長に小林清作先生、幹事に吉森梅子先生就任 淑徳会機関誌「淑徳」第1号発行（以後、214号まで37年継続）
1906年度	明治39年度	校舎移転（名古屋市東区東新町9番地）〔明治39年4月30日認可〕 「私立愛知淑徳高等女学校」設立〔明治39年5月17日認可〕
1907年度	明治40年度	「教育勅語」謄本下賜される 第1回創立記念式挙行（以後、5月17日を創立記念日と定める）
1908年度	明治41年度	卒業お礼参り（修学旅行）に伊勢神宮へ（1泊旅行） 第1回卒業式（卒業生84人）
1916年度	大正5年度	第1回創立記念運動会
1919年度	大正8年度	「愛知淑徳高等女学校」に校名変更
1920年度	大正9年度	夏・冬の制服として洋服を採用
1926年度	大正15年度	修業年限を5年に変更〔大正15年3月6日認可〕
1928年度	昭和3年度	千種区池下町に校舎移転、開校式挙行
1930年度	昭和5年度	講堂落成式挙行 この年、スポーツ淑徳黄金時代に入る
1935年度	昭和10年度	学校長小林清作先生（創立者）逝去
1941年度	昭和16年度	報国団結成式挙行（学徒動員）
1944年度	昭和19年度	「財団法人淑徳女子学園」設立〔昭和18年12月11日認可〕
1947年度	昭和22年度	愛知淑徳中学校開設 理事長に小林慶一郎就任 愛知淑徳高等女学校長・愛知淑徳中学校長に浜島一雄就任
1948年度	昭和23年度	愛知淑徳高等学校開設〔昭和23年3月31日認可〕 校長に浜島一雄就任 愛知淑徳高等女学校最後の卒業式（第41回卒業生156人） 卒業生累計6,373人
1951年度	昭和26年度	「学校法人愛知淑徳学園」に組織変更〔昭和26年3月8日認可〕 理事長に小林慶一郎就任
1956年度	昭和31年度	愛知淑徳中学校長・愛知淑徳高等学校長に小林素三郎就任
1959年度	昭和34年度	千種区田代町瓶杣（現：千種区桜が丘）に校舎移転 伊勢湾台風被害復旧のため10月4日まで休校 理事長に小林素三郎就任
1961年度	昭和36年度	愛知淑徳短期大学開設 学長に小林素三郎就任 愛知淑徳短期大学家政科設置 総定員160人〔昭和36年3月10日認可〕
1964年度	昭和39年度	愛知淑徳短期大学国文科設置 総定員80人〔昭和39年1月17日認可〕
1965年度	昭和40年度	愛知淑徳短期大学英文科設置 総定員80人〔昭和40年1月25日認可〕
1970年度	昭和45年度	愛知淑徳短期大学家政科、国文科、英文科を家政学科、国文学科、英文学科に名称変更
1975年度	昭和50年度	愛知淑徳大学開設（愛知県愛知郡長久手町（現：長久手市）） 学長に小林素三郎就任 愛知淑徳大学文学部設置（国文学科、英文学科） 収容定員各200人〔昭和50年1月10日認可〕
1978年度	昭和53年度	愛知淑徳大学第1回卒業式（国文学科132人、英文学科118人卒業）
1979年度	昭和54年度	愛知淑徳大学図書館竣工式
1980年度	昭和55年度	愛知淑徳学園創立75周年記念図書「小林清作先生」発刊
1985年度	昭和60年度	愛知淑徳大学文学部図書館情報学科設置 収容定員400人〔昭和59年12月22日認可〕

1987年度	昭和62年度	愛知淑徳短期大学コミュニケーション学科設置 収容定員200人 [昭和61年12月23日認可]
1988年度	昭和63年度	飛騨林間学舎（淑友館）竣工披露
1989年度	平成元年度	愛知淑徳大学大学院文学研究科修士課程設置（国文学専攻、英文学専攻、図書館情報学専攻） 収容定員：修士課程30人 [平成元年3月17日認可] 愛知淑徳大学・短期大学長に小林素文就任
1990年度	平成2年度	愛知淑徳大学大学院文学研究科修士課程第1回修了式 （国文学7人、英文学6人、図書館情報学7人修了）
1991年度	平成3年度	愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科設置 収容定員200人 [平成2年12月21日認可] 愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程設置（国文学専攻、英文学専攻、図書館情報学専攻） 収容定員：博士後期課程18人 [平成3年3月20日承認] 理事長に小林素文就任
1992年度	平成4年度	愛知淑徳大学留学生別科設置 入学定員30人 [平成3年9月30日届出・12月18日届出受理] 愛知淑徳大学エクステンションセンター開設
1994年度	平成6年度	平成7年度から愛知淑徳大学男女共学体制移行を発表 愛知淑徳大学国際交流会館開館（名古屋市名東区新宿）
1995年度	平成7年度	愛知淑徳大学男女共学体制への移行 愛知淑徳大学現代社会学部設置（現代社会学科） 収容定員1,170人 [平成6年12月21日認可] 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科修士課程設置 （人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻） 収容定員：修士課程60人 [平成7年3月16日認可]
1996年度	平成8年度	愛知淑徳短期大学家政学科、国文学科、英文学科を生活科学科、文芸学科、英米語学科に名称変更
1998年度	平成10年度	愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科博士課程設置 （人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻） 収容定員：博士後期課程24人 [平成9年12月19日承認]
1999年度	平成11年度	愛知淑徳大学大学院現代社会研究科修士課程設置（現代社会専攻） 収容定員：修士課程60人 [平成10年12月22日認可]
2000年度	平成12年度	愛知淑徳大学コミュニケーション学部設置（コミュニケーション心理学科、ビジネスコミュニケーション学科、言語コミュニケーション学科） 収容定員1,680人 [平成11年12月22日認可]：長久手キャンパス 文化創造学部設置（文化創造学科〔表現文化専攻、多元文化専攻、環境文化専攻〕） 収容定員1,140人 [平成11年12月22日認可]：星が丘キャンパス 愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科 募集停止 愛知淑徳短期大学 募集停止
2001年度	平成13年度	愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科人間コミュニケーション専攻を心理学専攻に名称変更
2002年度	平成14年度	愛知淑徳大学大学院現代社会研究科博士課程設置（現代社会専攻） 収容定員：博士後期課程15人 [平成13年12月20日承認] 愛知淑徳短期大学 廃止 [平成14年7月30日認可]
2004年度	平成16年度	愛知淑徳大学ビジネス学部設置（ビジネス学科） 収容定員790人 [平成15年4月24日届出・6月26日届出受理]：長久手キャンパス 愛知淑徳大学医療福祉学部設置（福祉貢献学科、医療貢献学科〔言語聴覚学専攻、視覚科学専攻〕） 収容定員800人 [平成15年11月27日認可]：星が丘キャンパス

2004年度	平成16年度	愛知淑徳大学医療福祉学部医療貢献学科言語聴覚学専攻が「言語聴覚士学校」に、視覚科学専攻が「視能訓練士学校」に指定〔平成15年11月27日認可〕 愛知淑徳大学大学院文化創造研究科修士課程設置（創造表現専攻、国際交流専攻） 収容定員：修士課程50人〔平成15年11月27日認可〕：星が丘キャンパス 愛知淑徳大学コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科、文化創造学部文化創造学科（環境文化専攻） 募集停止
2005年度	平成17年度	愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科博士課程設置（ビジネス専攻） 収容定員：博士前期課程40人、博士後期課程15人〔平成16年6月25日届出・10月5日届出受理〕：長久手キャンパス 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻を言語コミュニケーション専攻に名称変更
2006年度	平成18年度	愛知淑徳中学校・高等学校が中高一貫教育体制へ移行 愛知淑徳大学大学院医療福祉研究科修士課程設置 （ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻） 収容定員：修士課程60人〔平成17年12月5日認可〕：星が丘キャンパス 愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科 廃止 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科博士課程（異文化コミュニケーション専攻） 廃止 愛知淑徳大学クリニック設置 〔平成17年10月6日診療所開設許可（愛知県知事）・平成18年5月30日開院〕
2007年度	平成19年度	愛知淑徳大学文学部教育学科設置 収容定員400人〔平成18年11月30日認可〕 愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科専門職学位課程設置（会計専門職専攻） 収容定員：専門職学位課程60人〔平成18年11月30日認可〕
2008年度	平成20年度	愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程設置（文学専攻） 収容定員：博士前期課程20人、博士後期課程12人〔平成19年4月19日届出・6月25日届出受理〕 愛知淑徳大学大学院グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科博士課程設置 （グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻） 収容定員：博士前期課程60人、博士後期課程15人〔平成19年4月19日届出・6月25日届出受理〕：長久手キャンパス・星が丘キャンパス 愛知淑徳大学大学院コミュニケーション研究科を心理学研究科に名称変更 愛知淑徳大学大学院医療福祉研究科博士課程設置 （ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻） 収容定員：博士後期課程15人〔平成19年12月3日認可〕：星が丘キャンパス 愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（国文学専攻、英文学専攻、図書館情報学専攻）、コミュニケーション研究科博士課程（心理学専攻、言語コミュニケーション専攻）、文化創造研究科修士課程（国際交流専攻） 募集停止 愛知淑徳大学コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科、文化創造学部文化創造学科（環境文化専攻） 廃止
2009年度	平成21年度	愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（英文学専攻）、コミュニケーション研究科博士課程（心理学専攻）、文化創造研究科修士課程（国際交流専攻） 廃止
2010年度	平成22年度	ビジネス学部、ビジネス研究科が長久手キャンパスから星が丘キャンパス、医療福祉学部、医療福祉研究科が星が丘キャンパスから長久手キャンパスへキャンパス移転 愛知淑徳大学人間情報学部設置（人間情報学科） 収容定員800人〔平成21年4月24日届出・6月30日届出受理〕：長久手キャンパス 愛知淑徳大学コミュニケーション学部コミュニケーション心理学科を心理学部心理学科に名称変更

2010年度	平成22年度	<p>愛知淑徳大学メディアプロデュース学部設置（メディアプロデュース学科） 収容定員1,200人〔平成21年4月24日届出・6月30日届出受理〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学健康医療科学部設置（医療貢献学科〔言語聴覚学専攻、視覚科学専攻〕、スポーツ・健康医科学科） 収容定員800人〔平成21年4月24日届出・6月30日届出受理〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学福祉貢献学部設置（福祉貢献学科〔社会福祉専攻、子ども福祉専攻〕） 収容定員480人〔平成21年4月24日届出・6月30日届出受理〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学交流文化学部設置（交流文化学科） 収容定員1,360人〔平成21年4月24日届出・6月30日届出受理〕：星が丘キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学大学院教育学研究科修士課程設置（発達教育専攻） 収容定員：修士課程20人〔平成21年10月30日認可〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学文学部図書館情報学科、現代社会学部現代社会学科、コミュニケーション学部コミュニケーション心理学科、言語コミュニケーション学科、文化創造学部文化創造学科（表現文化専攻、多元文化専攻）、医療福祉学部福祉貢献学科、医療貢献学科（言語聴覚学専攻、視覚科学専攻） 募集停止</p> <p>愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（図書館情報学専攻） 廃止</p> <p>愛知淑徳大学福祉貢献学部福祉貢献学科子ども福祉専攻が「指定保育士養成施設」に指定〔平成22年3月25日認可〕</p> <p>愛知淑徳職場内保育室(AS保育室)設置〔平成22年5月10日〕：長久手キャンパス</p>
2011年度	平成23年度	<p>愛知淑徳大学大学院ビジネス研究科専門職学位課程（会計専門職専攻） 募集停止</p> <p>愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（国文学専攻）、コミュニケーション研究科博士課程（言語コミュニケーション専攻）、ビジネス研究科専門職学位課程（会計専門職専攻） 廃止</p>
2013年度	平成25年度	<p>愛知淑徳大学大学院文化創造研究科博士課程設置（文化創造専攻） 収容定員：博士前期課程80人、博士後期課程18人〔平成24年4月25日届出・6月25日届出受理〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学大学院心理医療科学研究科博士課程設置（心理医療科学専攻） 収容定員：博士前期課程100人、博士後期課程27人〔平成24年4月25日届出・6月25日届出受理〕：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（文学専攻）、現代社会研究科博士課程（現代社会専攻）、心理学研究科博士課程（心理学専攻）、医療福祉研究科博士課程（ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻）、文化創造研究科修士課程（創造表現専攻） 募集停止</p> <p>愛知淑徳大学大学院医療福祉研究科博士課程（ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻）、文化創造研究科修士課程（創造表現専攻） 廃止</p> <p>愛知淑徳大学健康・医療・教育センター（AHSMEC：アースメック）設置：長久手キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学国際交流会館を長久手キャンパスへ移転</p>
2014年度	平成26年度	<p>愛知淑徳大学大学院心理学研究科博士課程（心理学専攻） 廃止</p>
2016年度	平成28年度	<p>愛知淑徳大学メディアプロデュース学部メディアプロデュース学科を創造表現学部創造表現学科（創作表現専攻、メディアプロデュース専攻、建築・インテリアデザイン専攻）に名称変更</p> <p>愛知淑徳大学グローバル・コミュニケーション学部設置（グローバル・コミュニケーション学科） 収容定員240人〔平成27年4月27日届出・6月23日届出受理〕：星が丘キャンパス</p> <p>愛知淑徳大学文学部図書館情報学科、コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科、医療福祉学部福祉貢献学科、医療貢献学科（言語聴覚学専攻、視覚科学専攻） 廃止</p>

2017年度	平成29年度	<p>愛知淑徳大学健康医療科学部健康栄養学科設置 収容定員320人 [平成28年8月31日認可]</p> <p>愛知淑徳大学健康医療科学部健康栄養学科が「管理栄養士及び栄養士養成施設」に指定 [平成29年3月27日認可]、「食品衛生管理者及び食品衛生監視員養成施設」に登録 [平成29年3月29日認可]</p> <p>愛知淑徳大学文化創造学部文化創造学科（表現文化専攻、多元文化専攻） 廃止 愛知淑徳大学大学院文学研究科博士課程（文学専攻）、現代社会研究科博士課程（現代社会専攻） 廃止</p>
2018年度	平成30年度	<p>愛知淑徳大学文学部総合英語学科設置 収容定員400人 [平成29年7月25日届出・9月25日届出受理]</p> <p>愛知淑徳大学ビジネス学部ビジネス学科に現代ビジネス専攻、グローバルビジネス専攻を設定 愛知淑徳大学文学部英文学科 募集停止 愛知淑徳大学現代社会学部現代社会学科、コミュニケーション学部コミュニケーション心理学科 廃止</p>
2019年度	平成31年度 令和元年度	<p>愛知淑徳大学交流文化学部交流文化学科にランゲージ専攻、国際交流・観光専攻を設定 愛知淑徳大学留学生別科を長久手キャンパスから星が丘キャンパスへキャンパス移転</p>

4. 設置する学校・学部・学科等

愛知淑徳大学 <1975年(昭和50年)4月 開設>				
学 部	文学部	国文学科		1975年(昭和50年)4月 開始
		総合英語学科		2018年(平成30年)4月 開始 2021年度(令和3年度)完成
		教育学科		2007年(平成19年)4月 開始
		英文学科		2018年(平成30年) 募集停止
	人間情報学部	人間情報学科		2010年(平成22年)4月 開始
	心理学部	心理学科		2010年(平成22年)4月 開始
	創造表現学部	創造表現学科	創作表現専攻	2016年(平成28年)4月 開始
			メディアプロデュース専攻	2016年(平成28年)4月 開始
			建築・インテリアデザイン専攻	2016年(平成28年)4月 開始
	健康医療科学部	医療貢献学科	言語聴覚学専攻	2010年(平成22年)4月 開始
			視覚科学専攻	2010年(平成22年)4月 開始
		スポーツ・健康医科学科		2010年(平成22年)4月 開始
		健康栄養学科		2017年(平成29年)4月 開始 2020年度(令和2年度)完成
	福祉貢献学部	福祉貢献学科	社会福祉専攻	2010年(平成22年)4月 開始
			子ども福祉専攻	2010年(平成22年)4月 開始
	交流文化学部	交流文化学科	ランゲージ専攻	2019年(平成31年)4月 開始
			国際交流・観光専攻	2019年(平成31年)4月 開始
ビジネス学部	ビジネス学科	現代ビジネス専攻	2018年(平成30年)4月 開始	
		グローバルビジネス専攻	2018年(平成30年)4月 開始	
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科		2016年(平成28年)4月 開始 2019年度(令和元年度)完成	
メディアプロデュース学部	メディアプロデュース学科		2016年(平成28年)4月 創造表現学部にて名称変更	
大 学 院	文化創造研究科 (博士課程)	文化創造専攻		2013年(平成25年)4月 開始
	教育学研究科 (修士課程)	発達教育専攻		2010年(平成22年)4月 開始
	心理医療科学研究科 (博士課程)	心理医療科学専攻		2013年(平成25年)4月 開始
	グローバルカルチャー・ コミュニケーション研究科 (博士課程)	グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻		2008年(平成20年)4月 開始
	ビジネス研究科 (博士課程)	ビジネス専攻		2005年(平成17年)4月 開始

図書館		マルチメディアリソース室		
センター等	情報教育センター	ソシオメディアラボ		
	国際交流センター	留学生別科	1992年（平成4年）4月 開始	
	コミュニティ・コラボレーションセンター			
	キャリアセンター			
	教職・司書・学芸員教育センター			
	各種教育部門・センター	健康スポーツ教育センター		
		初年次教育部門		
		外国語教育部門		
		教養教育部門		
		会計教育部門 （会計教育センター）		
研究所		ジェンダー・女性学研究所		
相談室等		学生相談室		
		保健管理室		
付設機関	健康・医療・教育センター （アースメック）	愛知淑徳大学クリニック	2006年（平成18年）5月30日 開院	
		心理臨床相談室		
		健康相談室		
	エクステンションセンター			
	愛知淑徳職場内保育室		2010年（平成22年）5月10日 設置	
愛知淑徳高等学校 <1948年（昭和23年）4月 開設>				
愛知淑徳中学校 <1947年（昭和22年）4月 開設>				

5. 学校・学部・学科等の学生数の状況

(2019年5月1日現在)

学校名	学部・研究科(学科・専攻)名	入学定員	入学者数	収容定員	現員数	
愛知淑徳大学	文学部	295	306	1,195	1,394	
	国文学科	95	98	395	468	
	総合英語学科	100	103	200	237	
	教育学科	100	105	400	452	
	英文学科	—	—	200	237	
	人間情報学部	200	203	800	959	
	人間情報学科	200	203	800	959	
	心理学部	180	188	720	850	
	心理学科	180	188	720	850	
	創造表現学部	295	308	1,195	1,343	
	創造表現学科	創作表現専攻	95	98	395	443
		メディアプロデュース専攻	130	138	520	591
		建築・インテリアデザイン専攻	70	72	280	309
	健康医療科学部	290	314	1,050	1,224	
	医療貢献学科	言語聴覚学専攻	40	42	160	186
		視覚科学専攻	40	42	160	176
	学部	スポーツ・健康医科学科	130	146	490	602
	健康栄養学科	80	84	240	260	
	福祉貢献学部	120	125	480	574	
	福祉貢献学科	社会福祉専攻	70	73	280	331
		子ども福祉専攻	50	52	200	243
	交流文化学部	280	284	1,120	1,404	
	交流文化学科		280	—	1,120	1,120
		ランゲージ専攻	—	122	—	122
		国際交流・観光専攻	—	162	—	162
	ビジネス学部	230	234	920	1,152	
	ビジネス学科		230	—	920	592
		現代ビジネス専攻	—	172	—	413
		グローバルビジネス専攻	—	62	—	147
	グローバル・コミュニケーション学部	60	61	240	261	
	グローバル・コミュニケーション学科	60	61	240	261	
	メディアプロデュース学部	—	—	—	38	
	メディアプロデュース学科	—	—	—	38	
計		1,950	2,023	7,720	9,199	

学 校 名	学部・研究科（学科・専攻）名		入学定員	入学者数	収容定員	現員数	
愛知淑徳大学	大学院	文化創造研究科	46	1	98	14	
		文化創造専攻	前期課程	40	1	80	8
			後期課程	6	0	18	6
		教育学研究科		10	4	20	5
		発達教育専攻	修士課程	10	4	20	5
		心理医療科学研究科		59	17	127	34
		心理医療科学専攻	前期課程	50	16	100	30
			後期課程	9	1	27	4
		グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科		53	5	114	6
		グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科	前期課程	45	5	90	6
			後期課程	8	0	24	0
		ビジネス研究科		25	1	55	3
		ビジネス専攻	前期課程	20	1	40	1
			後期課程	5	0	15	2
		計			193	28	414
留学生別科			30	19	30	25	
合 計			2,173	2,070	8,164	9,286	
愛知淑徳高等学校	全日制課程 普通科		350	274	1,050	812	
愛知淑徳中学校	—		280	283	840	851	
総合計			2,803	2,627	10,054	10,949	

※高等学校の入学者は、中学からの進学者・編入学を含む⇒高等学校募集停止

6. 収容定員充足率

(毎年度5月1日現在)

学 校 名	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
愛知淑徳大学	1.18	1.22	1.20	1.22	1.19
愛知淑徳高等学校	0.80	0.80	0.78	0.78	0.77
愛知淑徳中学校	1.01	1.01	1.02	1.02	1.01

※小数点以下第3位を四捨五入

7. 役員 の概要

定員数	氏名	就任年月日	常勤・非常勤 の別	主な現職等
理事 定数 8～10人 現員 10人	小林 素文	1977/11/1	常勤	(学)愛知淑徳学園 学園長
	島田 修三	2009/4/1	常勤	愛知淑徳大学 学長
	谷口 宜邦	2016/4/1	常勤	愛知淑徳中学校・高等学校 校長
	小林三太郎	2013/6/12	常勤	(学)愛知淑徳学園 法人本部長
	都築 久義	2003/5/27	非常勤	愛知淑徳大学 名誉教授
	池田 桂子	2005/6/12	非常勤	池田総合法律事務所・池田特許事務所 弁護士
	石川 紘介	1995/4/1	非常勤	元(学)愛知淑徳学園 副理事長
	鈴木 正輝	2016/6/1	非常勤	鈴木歯科医院 院長
	木村 衛	2016/6/1	非常勤	木村病院 院長
	中林 久高	2010/5/29	非常勤	(株)丸栄エイセイクリーン 常任監査役
監事 定数 2人 現員 2人	鈴木 郁雄	2016/6/1	非常勤	(株)アイスコミュニケーションズ 代表取締役
	飯野 博文	2016/6/1	非常勤	元愛知淑徳中学校・高等学校 校長

8. 評議員 の概要

定員数	氏名	就任年月日	主な現職等
評議員 定数 8～24人 現員 21人	小林 素文	1985/6/4	(学)愛知淑徳学園 学園長
	島田 修三	2007/4/1	愛知淑徳大学 学長
	谷口 宜邦	2013/5/29	愛知淑徳中学校・高等学校 校長
	小林三太郎	2013/5/29	(学)愛知淑徳学園 法人本部長
	伊藤 英樹	2016/4/1	愛知淑徳大学 事務局長
	加藤 洋	2016/4/1	愛知淑徳中学校・高等学校 事務局長
	藤田 公子	1990/5/29	元愛知淑徳短期大学同窓会 会長
	河野 豊子	1991/11/26	愛知淑徳大学同窓会 会長
	川合 勝子	2018/5/29	愛知淑徳中学校・高等学校同窓会 会長
	木村 衛	2016/6/1	木村病院 院長
	石川 紘介	1995/4/1	元(学)愛知淑徳学園 副理事長
	高橋 幸秀	2018/5/29	BVコミュニケーションズ株式会社 代表取締役
	小島 裕二	2016/6/1	(株)コジマ 代表取締役社長
	岩田 庄平	1986/5/30	(株)メイコーコーマース 会長
	近藤 恭正	2002/4/1	元愛知淑徳中学校・高等学校 校長
	鈴木 正輝	2016/6/1	鈴木歯科医院 院長
	中林 久高	2001/5/29	(株)丸栄エイセイクリーン 常任監査役
	豊島 半七	2003/5/27	豊島(株) 代表取締役社長
	天野 源之	2007/5/25	天野エンザイム(株) 代表取締役社長
	都築 久義	2000/4/1	愛知淑徳大学 名誉教授
池田 桂子	2001/5/29	池田総合法律事務所・池田特許事務所 弁護士	

9. 教職員の概要

教育職員（2019年5月1日現在）			
		専任	非常勤
大 学	文学部	30	679
	人間情報学部	20	
	心理学部	20	
	創造表現学部	24	
	健康医療科学部	48	
	福祉貢献学部	18	
	交流文化学部	21	
	ビジネス学部	19	
	グローバル・コミュニケーション学部	14	
	教育センター等	48	
	計	262	
高等学校	47	17	
中学校	43	20	
合 計		352	716

専任事務職員（2019年5月1日現在）			
大 学	事務局		34
	学生部		25
	その他		82
	計		141
高等学校			3
中学校			2
合 計			146

クリニック職員（2019年5月1日現在）			
大 学	医師		2
	医療技術職員		9
合 計			11

10. 施設〈校地・校舎〉

(施設)

名 称 (2019年5月1日現在)		所 在 地	
星が丘 キャンパス	大 学	交流文化学部	愛知県名古屋市千種区桜が丘23番地
		ビジネス学部	
		グローバル・コミュニケーション学部	
	大学院	グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科	
		ビジネス研究科	
	留学生別科		
	高等学校		
中学校			
長久手 キャンパス	大 学	文学部	愛知県長久手市片平二丁目9番地
		人間情報学部	
		心理学部	
		創造表現学部	
		健康医療科学部	
		福祉貢献学部	
		メディアプロデュース学部	
	大学院	文化創造研究科	
		教育学研究科	
		心理医療科学研究科	
国際交流会館			
藤岡グラウンド		愛知県豊田市上渡合町字萩平318-1	
淑友館		岐阜県下呂市小坂町小坂町18-8	

(土地及び建物)

区 分 (2019年5月1日現在)			面積 (㎡)
校 地	星が丘キャンパス	大学	16,620.05
		高校・中学共用	36,288.95
	長久手キャンパス	大学	124,128.49
	藤岡グラウンド	大学	29,549.00
	淑友館	大学	67,588.12
	その他(宇津江)	高校・中学共用	4,624.00
	合 計		278,798.61
校 舎	星が丘キャンパス	大学	29,396.59
		高等学校	21,506.56
		中学校	6,759.67
	長久手キャンパス	大学(国際交流会館含む)	64,281.68
	その他建物	大学(アースメック含む)	8,207.58
	合 計		130,152.08

(図書館)

図書冊数 (2020年3月31日現在)	大 学		高校・中学 (共用)	合 計
	長久手	星が丘		
	301,989	157,468	75,245	534,702

11. 卒業(修了)者数

(2020年3月31日現在)

学 校 名	学部・研究科(学科・専攻)名	2019年度	累計	備 考	
愛知淑徳大学	文学部	375	17,788		
	国文学科	124	5,635		
	英文学科	127	5,664	2018年度(平成30年度)募集停止	
	教育学科	124	1,190		
	図書館情報学科	—	3,643	2016年度(平成28年度)廃止	
	コミュニケーション学科	—	1,656	2006年度(平成18年度)廃止	
	人間情報学部	236	1,592		
	人間情報学科	236	1,592		
	心理学部	221	1,416		
	心理学科	221	1,416		
	創造表現学部	330	330		
	創造表現学科	創作表現専攻	102	102	
		メディアプロデュース専攻	144	144	
		建築・インテリアデザイン専攻	84	84	
	健康医療科学部	244	1,586		
	医療貢献学科	言語聴覚学専攻	51	291	
		視覚科学専攻	37	290	
	スポーツ・健康医科学科	156	1,005		
	福祉貢献学部	157	998		
	福祉貢献学科	社会福祉専攻	96	599	
		子ども福祉専攻	61	399	
	交流文化学部	345	2,633		
	交流文化学科	345	2,633		
	ビジネス学部	275	3,341		
	ビジネス学科	275	3,341		
	グローバル・コミュニケーション学部	45	45		
	グローバル・コミュニケーション学科	45	45		
	現代社会学部	—	5,193		
	現代社会学科	—	5,193	2018年度(平成30年度)廃止	
	コミュニケーション学部	—	3,923		
	コミュニケーション心理学科	—	1,859	2018年度(平成30年度)廃止	
	ビジネスコミュニケーション学科	—	730	2008年度(平成20年度)廃止	
	言語コミュニケーション学科	—	1,334	2016年度(平成28年度)廃止	
	文化創造学部	—	2,906		
	文化創造学科	表現文化専攻	—	1,299	2017年度(平成29年度)廃止
		多元文化専攻	—	1,208	2017年度(平成29年度)廃止
		環境文化専攻	—	399	2008年度(平成20年度)廃止
	医療福祉学部	—	1,337		
	福祉貢献学科	—	835	2016年度(平成28年度)廃止	
	医療貢献学科	言語聴覚学専攻	—	244	2016年度(平成28年度)廃止
		視覚科学専攻	—	258	2016年度(平成28年度)廃止
メディアプロデュース学部	27	2,020			
メディアプロデュース学科	27	2,020	2016年度(平成28年度)創造表現学部に変更		
	計	2,255	45,108		

学 校 名	学部・研究科（学科・専攻）名		2019年度	累計	備 考	
愛知淑徳大学	大学院	文化創造研究科	6	23		
		文化創造専攻	前期課程	6	23	
			後期課程	0	0	
		教育学研究科	1	19		
		発達教育専攻	修士課程	1	19	
		心理医療科学研究科	13	95		
		心理医療科学専攻	前期課程	13	94	
			後期課程	0	1	
		グローバル・コミュニケーション研究科	1	63		
		グローバル・コミュニケーション専攻	前期課程	1	63	
			後期課程	0	0	
		ビジネス研究科	0	41		
		ビジネス専攻	前期課程	0	33	
			後期課程	0	1	
		会計専門職専攻	専門職学位課程	—	7	2011年度（平成23年度） 廃止
		文学研究科	—	254		
		国文学専攻	前期課程	—	93	2011年度（平成23年度） 廃止
		英文学専攻	前期課程	—	63	2009年度（平成21年度） 廃止
		図書館情報学専攻	前期課程	—	73	2010年度（平成22年度） 廃止
		文学専攻	前期課程	—	25	2017年度（平成29年度） 廃止
		現代社会研究科	—	172		
		現代社会専攻	前期課程	—	168	2017年度（平成29年度） 廃止
			後期課程	—	4	
		心理学研究科	—	90		
		心理学専攻	前期課程	—	90	2014年度（平成26年度） 廃止
		コミュニケーション研究科	—	301		
		心理学専攻	前期課程	—	115	2009年度（平成21年度） 廃止
		人間コミュニケーション専攻	前期課程	—	97	2001年度（平成13年度） 心理学専攻に名称変更
		異文化コミュニケーション専攻	前期課程	—	75	2006年度（平成18年度） 廃止
		言語コミュニケーション専攻	前期課程	—	13	2011年度（平成23年度） 廃止
			後期課程	—	1	
		医療福祉研究科	—	37		
		ソーシャルサービス専攻	前期課程	—	18	2013年度（平成25年度） 廃止
			後期課程	—	1	
コミュニケーション障害学専攻	前期課程	—	18	2013年度（平成25年度） 廃止		
文化創造研究科	—	64				
創造表現専攻	修士課程	—	44	2013年度（平成25年度） 廃止		
国際交流専攻	修士課程	—	20	2009年度（平成21年度） 廃止		
計		21	1,159			
留学生別科		26	480	2019年（令和元年）5月、2020年（令和2年）3月修了者		
合 計		2,302	46,747			
愛知淑徳短期大学		—	25,490	2002年度（平成14年度） 廃止		
愛知淑徳高等学校	全日制課程 普通科	264	29,490			
愛知淑徳中学校	—	281	832	愛知淑徳高等学校進学者を除く		
愛知淑徳高等女学校	—	—	6,373	1947年度（昭和22年度） 募集停止		
総合計		2,847	108,932			

* 卒業者数には、2019年度の9月卒業者を含む

12. 卒業生の進路状況

<大 学>

(2020年5月1日現在)

		国文	英文	教育	人間情報	心理	創作	メディア	建築	言語	視覚	スポ健	
卒業生数		124	127	124	236	221	102	144	84	51	37	157	
就職	希望者	113	114	119	214	184	75	129	72	44	36	142	
	決定者	113	112	119	208	183	70	127	72	39	34	141	
	内定率	100.0%	98.2%	100.0%	97.2%	99.5%	93.3%	98.4%	100.0%	88.6%	94.4%	99.3%	
進学	大学院	本学	4	0	0	1	9	0	0	2	0	0	1
		他大学	0	0	1	0	3	0	0	1	0	0	1
	大学学部/短期大学		0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	専門学校等		1	0	0	1	6	1	3	0	0	0	1
	留学等		0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(聴講生等)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(家事手伝い、アルバイト等)		6	11	4	19	19	26	12	9	7	1	11

*卒業生数には、2019年度の9月卒業者を含む

		社会福祉	子ども	交流文化	ビジネス	グロウコム	メディアプロ	計	昨年度	
卒業生数		96	61	345	275	45	27	2,256	2,014	
就職	希望者	92	58	322	260	41	20	2,035	1,806	
	決定者	92	58	316	259	41	13	1,997	1,776	
	内定率	100.0%	100.0%	98.1%	99.6%	100.0%	65.0%	98.1%	98.3%	
進学	大学院	本学	0	0	1	3	0	0	21	22
		他大学	0	0	1	1	1	0	9	8
	大学学部/短期大学		0	0	6	1	0	0	10	5
	専門学校等		1	0	1	0	1	0	16	4
	留学等		0	0	0	0	0	0	1	3
	その他(聴講生等)		0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(家事手伝い、アルバイト等)		3	3	14	10	2	7	164	162

*卒業生数には、2019年度の9月卒業者を含む

<高等学校>

(2020年3月31日現在)

卒業生数	進学者				就職	留学	その他
	国公立大学	私立大学	短大	専門学校等			
264	45	182 (39)	0	4	0	0	33

* () 内は愛知淑徳大学への進学者の内数

13. 愛知淑徳大学クリニック利用状況

(2019年4月～2020年3月末)

科目	一般	学生	総数
眼科	3,178	770	3,948
耳鼻咽喉科	15,229	1,505	16,734
心療内科・精神科	4,303	324	4,627
内科・糖尿病内科	2,473	1,061	3,534
整形外科・リハビリテーション科	249	106	355
計	25,432	3,766	29,198

※言語訓練（7,536）は耳鼻咽喉科に含まれています。

※抗体検査（542人）・麻しん等ワクチン（963人）・インフルエンザ（300人）・集団インフルエンザ（1,218人）は各科に含んでいません。

※整形外科は、2019年10月診療開始。

Ⅱ 事業の概要

1. はじめに

学園は今後も建学の精神と伝統を継承して「十年先、二十年先に役立つ人造り」のため、常に将来を見据え時代を先取りした教育体制の構築に尽力しつつ、着実な発展を続けていくための教育研究環境の整備充実に一層の力を注いだ。

2. 大学について

基本方針

大学創立20周年（平成7年）にあたり、学園創立以来の建学の精神と伝統を受け継ぎながら、男女共同参画、生涯学習、国際化社会、障がい者や環境にやさしい社会といった時代と社会の要請に応え、大学の理念を「違いを共に生きる」と定め、この理念を具体的に実現するため「地域に根ざし、世界に開く」「役立つものと変わらないものと」「たくましさやさしさを」の三つのテーマを掲げ、男女共学体制に移行した。

その後、この理念にそって、学部、研究科の設置、改組を進めるとともに、学生の学びの質を充実するために、常にカリキュラムを検討し、教育研究体制の改善充実に努めてきた。

また、地域社会に貢献し連携をさらに図るため諸機関の附設を行ってきたところである。

2019年度においても、この基本方針の下に、次のような事業に取り組みを行った。

(1) 120周年記念事業 長久手キャンパス整備計画

愛知淑徳学園創立120周年記念事業として、長久手キャンパス整備のための事前調査を行った。

引き続き、新1号棟・13号棟建設及び既設校舎改修を進めていく。

(2) 学生証・職員証・施設利用証等のICカード化

両キャンパスの入退出管理システムを更新し、従来の磁気カード使用による読取不良を改善し、セキュリティの更なる向上を図るためにICカードへの運用切替を行った。

(3) 国際交流センターの拠点集約による新体制及びグローバル化推進対応

国際交流センターの機能を星が丘キャンパスに集約させ国際交流に関する支援体制を強化するとともに、留学生別科を長久手キャンパスから星が丘キャンパスへ移転した。

また、星が丘キャンパスを拠点とする交流文化学部、ビジネス学部、グローバル・コミュニケーション学部の3学部の垣根をこれまで以上に低くするとともに、留学生別科で学ぶ留学生、学部で学ぶ特別科目等履修生(留学生)が在學生と交流をはかる機会を増やす仕組みを導入し、星が丘キャンパスをグローバル化に対応したキャンパスとして可視化した。

(4) 交流文化学部交流文化学科への2専攻制の設定

交流文化学部交流文化学科のもとに、「ランゲージ専攻」と「国際交流・観光専攻」の2専攻を設定した。学科全体の入学定員は変更しない。

入学定員 (学科全体) 280人 (現行通り)

募集人員

ランゲージ専攻 120人

国際交流・観光専攻 160人

(5) 奨学金の改正

学部と大学院を分け、さらに経済困窮者、家計急変者、留学支援に区分し整理する。また、大学院については奨励型の奨学金も新たに設置した。なお、貸与型の奨学金は廃止した。

今後は、2020年4月より国の「高等教育の修学支援新制度」が開始されることに伴い、経済支援型から奨励型への変更また留学希望者への支援の充実を図っていく。

(6) 教育研究体制の充実

教育研究体制の充実のため、一般教室の操作卓のAV機器のリプレイス、図書館システムの機器のリプレイス、防災対策の強化、新1号棟・13号棟建設及び既設校舎改修のための積み立て(3年目)、4号棟2階及び6号棟3・4階 心理学科演習室のパソコン等のリプレイス、8号棟4・5階 GHP空調機更新工事、8号棟5階 CAD室及び建築インテリアデザイン専攻準備室のパソコン及び周辺機器等の更新、11号棟2階 ユーザビリティ実験室等の教育機器等の更新及び整備、11号棟5階 健康スポーツ系実習室の心肺機能・エネルギー代謝測定器のリプレイス、アネックス棟1階 アトリエのパソコン及び周辺機器のリプレイス、12号棟南側の土地取得による不動産取得税の支払い、1号館1階 電話交換機(PBX)の更改工事、1号館・5号館火災報知器受信盤更新及び消火設備更新工事、4号館外壁タイル落下防止対策工事、クリニックの整形外科・リハビリテーション科開設に伴う改修工事、淑友館の補修、点検、清掃工事等を行う。

3. 中学校・高等学校について

2017年発効の「水銀に関する水俣条約」の趣旨を踏まえ、生徒、教職員の健康を考えて、校内にある水銀灯については順次 LED 照明に交換している。2019年度は体育施設に使用している大型水銀灯を LED 照明に交換し、安全でしかも使いやすい設備となった。

2016年度から進めている記念会堂屋内プール施設の改修・更新については、2階トイレの改修及び女子更衣室の空調換気設備の改修を行った。プール施設には明るく清潔な環境が不可欠であり、本校生徒だけでなく、水泳学校利用者についても利便性、快適性を大幅に向上させることができた。屋内プールは水泳の授業を行う期間を長期にとることができ、機動的な体育科のカリキュラムを可能にする上で、従来から重要な役割を果たしている。

Ⅲ 財政の概要

学校法人会計基準の一部を改正する省令（平成 25 年 4 月 22 日文部科学省令第 15 号）に基づき、事業活動収支計算書及び貸借対照表の経年（平成 26 年度以前）の金額については、改正後の区分及び科目に組み替えて表示している。

また、財務比率についても学校法人会計基準改正に伴う新たな財務比率に組み替えて表示している。

1. 資金収支計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	予算額	決算額	差 異
[収入の部]			
1. 学生生徒等納付金収入	11,918,563	11,914,233	4,329
2. 手数料収入	212,202	238,578	△ 26,376
3. 寄付金収入	87,310	87,320	△ 10
4. 補助金収入	836,676	836,651	24
5. 資産売却収入	200,000	200,000	0
6. 付随事業・収益事業収入	244,365	268,153	△ 23,788
7. 受取利息・配当金収入	44,674	44,822	△ 148
8. 雑収入	189,908	195,366	△ 5,458
9. 借入金等収入	0	0	0
10. 前受金収入	1,644,729	1,771,093	△ 126,364
11. その他の収入	293,731	324,731	△ 31,000
12. 資金収入調整勘定	△ 1,908,978	△ 1,909,534	556
13. 前年度繰越支払資金	25,228,707	25,228,707	
収入の部合計	38,991,887	39,200,125	△ 208,238
[支出の部]			
1. 人件費支出	5,665,514	5,643,746	21,767
2. 教育研究経費支出	2,653,532	2,557,081	96,450
3. 管理経費支出	1,240,444	1,226,378	14,065
4. 借入金等利息支出	0	0	0
5. 借入金等返済支出	2,208	2,207	0
6. 施設関係支出	201,507	201,499	7
7. 設備関係支出	364,008	361,873	2,134
8. 資産運用支出	1,810,000	1,810,000	0
9. その他の支出	374,820	331,544	43,275
10. [予備費]	100,000		100,000
11. 資金支出調整勘定	△ 187,431	△ 150,883	△ 36,547
12. 翌年度繰越支払資金	26,767,285	27,216,677	△ 449,392
支出の部合計	38,991,887	39,200,125	△ 208,238

学生生徒から徴収する入学金・授業料等が該当します。

主に入学検定料が該当します。

当年度の収入でないもの(期末未収入金、前期末前受金)を控除する科目です。

教育や研究のための支出が該当します。

学校を運営するために管理をしている部署の支出が該当します。

建物、構築物等固定資産の取得を表す科目です。

機器備品、図書、ソフトウェア等の取得を表す科目です。

当年度の支出でないもの(期末未払金)を控除する科目です。

当年度の資金収支の収入と支出の差額です。貸借対照表の「現金預金」の金額と一致します。

表示額の端数調整…計算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、差異及び合計欄の数値と一致しないことがある。

[概要]

収入の部について、手数料収入約2千万円、付随事業・収益事業収入約2千万円、前受金収入約1億2千万円の予算超過となりましたが、その他の科目は概ね予算通りとなり、結果として、前年度繰越支払資金約252億円を含めた収入の部の合計は約392億円です。

支出の部について、校舎外壁タイル落下防止対策工事、図書館・一般教室・特別教室のシステム・周辺機器の更新等をはじめとする各種事業等により施設関係支出が約2億円、設備関係支出が約3億円となり、結果として、翌年度繰越支払資金約272億円を加えた支出の部の合計は約392億円です。

●資金収支計算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金(現金預金)の収入及び支出のてん末を表すものです。

2. 活動区分資金収支計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:千円)

	科目	金額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	11,914,233
		手数料収入	238,578
		特別寄付金収入	69,120
		経常費等補助金収入	835,015
		付随事業収入	268,153
		雑収入	195,366
		教育活動資金収入計	13,520,469
	支出	人件費支出	5,643,746
		教育研究経費支出	2,557,081
		管理経費支出	1,226,378
		教育活動資金支出計	9,427,206
	差引	4,093,262	
	調整勘定等	△ 65,400	
教育活動資金収支差額	4,027,861		
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	18,200
		施設設備補助金収入	1,635
		施設整備等活動資金収入計	19,835
	支出	施設関係支出	201,499
		設備関係支出	361,873
		第2号基本金引当特定資産繰入支出	750,000
		減価償却引当特定資産繰入支出	100,000
		大学等整備改修引当特定資産繰入支出	250,000
		施設整備等活動資金支出計	1,663,372
	差引	△ 1,643,537	
	調整勘定等	△ 8,065	
施設整備等活動資金収支差額	△ 1,651,603		
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		2,376,258	
その他の活動による資金収支	収入	長期有価証券売却収入	200,000
		長期貸付金回収収入	2,576
		預り金受入収入	154,978
		仮払金回収収入	82,070
		小計	439,624
		受取利息・配当金収入	44,822
		その他の活動資金収入計	484,447
	支出	借入金等返済支出	2,207
		長期有価証券購入支出	700,000
		第3号基本金引当特定資産繰入支出	10,000
		預り金支払支出	137,843
		長期貸付金支払支出	1,200
		仮払金支払支出	23,692
		小計	874,943
	その他の活動資金支出計	874,943	
	差引	△ 390,495	
	調整勘定等	2,207	
その他の活動資金収支差額	△ 388,288		
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		1,987,969	
前年度繰越支払資金		25,228,707	
翌年度繰越支払資金		27,216,677	

表示額の端数調整…計算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、合計欄等の数値と一致しないことがある。

[概要]

教育活動による資金収支の収支差額は約40億円の収入超過、施設整備等活動による資金収支の収支差額は、校舎外壁タイル落下防止対策工事、図書館・一般教室・特別教室のシステム・周辺機器の更新等をはじめとする各種工事等による約16億円の支出超過、その他の活動による資金収支の収支差額は有価証券購入等による約4億円の支出超過となり、結果として、翌年度繰越支払資金は約272億円で、前年度繰越支払資金に比べ約20億円増加しました。

●活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の決算額を3つの活動区分(教育活動・施設整備等活動・その他の活動)に分け、活動ごとの資金の流れを表すものです。

3. 事業活動収支計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:千円)

		科目	予算額	決算額	差異
教育活動収支	事業活動収入の部	1.学生生徒等納付金	11,918,563	11,914,233	4,329
		2.手数料	212,202	238,578	△ 26,376
		3.寄付金	69,610	70,623	△ 1,013
		4.経常費等補助金	834,676	835,015	△ 339
		5.付随事業収入	244,365	268,153	△ 23,788
		6.雑収入	189,908	195,366	△ 5,458
		教育活動収入計 ①	13,469,324	13,521,971	△ 52,647
	事業活動支出の部	7.人件費	5,703,540	5,681,795	21,744
		8.教育研究経費	4,081,946	4,000,545	81,400
		9.管理経費	1,460,499	1,446,532	13,966
10.徴収不能額等		0	0	0	
	教育活動支出計 ②	11,245,985	11,128,873	117,111	
	教育活動収支差額 ③(①-②)	2,223,339	2,393,097	△ 169,758	
教育活動外収支	事業活動収入の部	11.受取利息・配当金	44,674	44,822	△ 148
		12.その他の教育活動外収入	0	0	0
		教育活動外収入計 ④	44,674	44,822	△ 148
	事業活動支出の部	13.借入金等利息	0	0	0
		14.その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	
	教育活動外収支差額 ⑥(④-⑤)	44,674	44,822	△ 148	
	15.経常収支差額 ⑦(③+⑥)	2,268,013	2,437,920	△ 169,907	
特別収支	事業活動収入の部	16.資産売却差額	55,278	55,278	0
		17.その他の特別収入	35,030	34,683	346
		特別収入計 ⑧	90,308	89,961	346
	事業活動支出の部	18.資産処分差額	42,147	42,146	0
		19.その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計 ⑨	42,147	42,146	0	
	特別収支差額 ⑩(⑧-⑨)	48,161	47,814	346	
	20.[予備費]	97,285		97,285	
	21.基本金組入前当年度収支差額 ⑪(⑦+⑩-予備費)	2,218,889	2,485,735	△ 266,846	
	22.基本金組入額合計 ⑫	△ 852,874	△ 852,427	△ 446	
	23.当年度収支差額 ⑬(⑪+⑫)	1,366,015	1,633,308	△ 267,293	
	24.前年度繰越収支差額 ⑭	1,132,200	1,132,200	0	
	25.基本金取崩額 ⑮	0	0	0	
	26.翌年度繰越収支差額 ⑯(⑬+⑭+⑮)	2,498,215	2,765,508	△ 267,293	
(参考)					
	27.事業活動収入計 ⑰(①+④+⑧)	13,604,306	13,656,755	△ 52,449	
	28.事業活動支出計 ⑱(②+⑤+⑨+予備費)	11,385,417	11,171,019	214,397	

表示額の端数調整…計算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、差異及び合計欄の数値と一致しないことがある。

【概要】

教育活動収支差額は約24億円の収入超過で、単年度において必要な教育活動の支出を教育活動収入で賅うことができました。また、教育活動外収支差額は約4千万円の収入超過、特別収支差額は約4千万円の収入超過となり、結果として、基本金組入前当年度収支差額は約25億円となりました。また、基本金へ約9億円を組入れた結果、当年度収支差額(基本金組入前当年度収支差額-基本金組入額合計)は約16億円となり、前年度繰越収支差額約11億円を加えた翌年度繰越収支差額は約27億円です。

●事業活動収支計算書

当該会計年度の事業活動ごと(教育活動、教育活動以外の経常的活動、前二者以外の活動)の収入及び支出の内容、並びに基本金組入れ後の当該年度のすべての事業活動収入及び事業活動支出の均衡の状態を表すものです

資金収支の寄付金収入から施設・設備に関連する寄付金を控除し、施設・設備以外の現物寄付を加算しています。また、施設・設備に関連する寄付金(現物寄付を含む)は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の補助金収入から施設・設備に関連する補助金を控除しています。また、施設・設備に関連する補助金は特別収支のその他の特別収入に計上されています。

資金収支の同科目(一部科目は現物寄付含む)に減価償却額が加算されています。

資金収支の同科目に減価償却額が加算されています。

学校法人が教育研究活動を円滑に遂行していくために必要となる資産を取得し、教育水準を低下させることなく継続的に保持するために組み入れる金額です。

貸借対照表の翌年度繰越収支差額の前年度末欄の金額と一致します。

貸借対照表の翌年度繰越収支差額の本年度末欄の金額と一致します。

4. 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

《資産の部》			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	51,306,466	50,768,574	537,891
有形固定資産	40,532,066	41,577,552	△ 1,045,486
土地	8,948,785	8,948,785	0
建物	24,205,096	24,959,255	△ 754,158
構築物	2,569,385	2,806,233	△ 236,848
教育研究用機器備品	1,829,561	1,963,416	△ 133,855
管理用機器備品	130,178	102,578	27,600
図書	2,842,812	2,794,318	48,494
車輛	6,246	2,965	3,281
特定資産	5,388,730	4,278,730	1,110,000
第2号基本金引当特定資産	1,750,000	1,000,000	750,000
新設学科設置引当特定資産	350,000	350,000	0
退職給与引当特定資産	399,940	399,940	0
小林素三郎引当特定資産	51,000	51,000	0
第3号基本金引当特定資産	1,087,790	1,077,790	10,000
減価償却引当特定資産	1,000,000	900,000	100,000
大学等整備改修引当特定資産	750,000	500,000	250,000
その他の固定資産	5,385,670	4,912,291	473,378
電話加入権	8,523	8,523	0
施設利用権	176	176	0
管理用ソフトウェア	134,819	215,343	△ 80,523
有価証券	5,221,617	4,666,339	555,278
長期貸付金	20,484	21,860	△ 1,376
保証金	50	50	0
流動資産	27,389,419	25,397,407	1,992,011
現金預金	27,216,677	25,228,707	1,987,969
未収入金	147,953	85,503	62,450
棚卸資産	816	846	△ 30
仮払金	23,972	82,350	△ 58,377
資産の部合計	78,695,885	76,165,982	2,529,903
《負債の部》			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	2,175,546	2,134,070	41,476
退職給与引当金	2,172,119	2,134,070	38,049
長期未払金	3,427	0	3,427
流動負債	2,074,737	2,072,045	2,691
短期借入金	0	2,207	△ 2,207
未払金	147,497	168,850	△ 21,352
前受金	1,771,093	1,761,977	9,116
預り金	156,145	139,010	17,134
負債の部合計	4,250,283	4,206,115	44,167
《純資産の部》			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	71,680,093	70,827,665	852,427
第1号基本金	68,042,303	67,949,875	92,427
第2号基本金	1,750,000	1,000,000	750,000
第3号基本金	1,087,790	1,077,790	10,000
第4号基本金	800,000	800,000	0
繰越収支差額	2,765,508	1,132,200	1,633,308
翌年度繰越収支差額	2,765,508	1,132,200	1,633,308
純資産の部合計	74,445,602	71,959,866	2,485,735
負債及び純資産の部合計	78,695,885	76,165,982	2,529,903

表示額の端数調整…計算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、合計欄の数値と一致しないことがある。

[概要]

資産の部の合計は、前年度末より約25億円増の約787億円となりました。内訳として有形固定資産が約405億円、特定資産が約54億円、その他の固定資産が約54億円、流動資産が約274億円です。一方、負債の部の合計は、前年度末より微増の約42億円となりました。内訳として固定負債が約21億円、流動負債が約21億円です。また、基本金は約717億円、繰越収支差額は約27億円となり、純資産の部合計は約744億円で、前年度から約25億円増加しました。

●貸借対照表

学校法人の当該年度末(3月末)における財政状態(資産・負債・純資産)を表すものです。

5. 財産目録

(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

I 資産総額	78,695,885
基本財産	43,513,375
運用財産	35,182,510
II 負債総額	4,250,283
III 正味財産	74,445,602

科	目	2019年度末
I 資産		
1 基本財産		
(1) 土地	275,345.61 平方メートル	8,948,785
(2) 建物	130,152.08 平方メートル	24,205,096
(3) 構築物	1,367 点	2,569,385
(4) 図書	561,863 冊	2,842,812
(5) 教具・校具及び備品	50,312 点	1,959,739
(6) 車輛		6,246
(7) 電話加入権		8,523
(8) 施設利用権		176
(9) 管理用ソフトウェア		134,819
(10) 第2号基本基金引当特定資産		1,750,000
(11) 第3号基本基金引当特定資産		1,087,790
2 運用財産		
(1) 預金・現金		27,216,677
(2) 未収入金		147,953
(3) 棚卸資産		816
(4) 仮払金		23,972
(5) 保証金		50
(6) 長期貸付金		20,484
(7) 長期有価証券		5,221,617
(8) 積立金		2,550,940
	資産総額	78,695,885
II 負債		
1 固定負債		
(1) 退職給与引当金		2,172,119
(2) 長期未払金		3,427
2 流動負債		
(1) 未払金		147,497
(2) 前受金		1,771,093
(3) 預り金		156,145
	負債総額	4,250,283
III 正味財産(資産総額－負債総額)		74,445,602

(注)1.基本財産:学校法人の設置する私立学校に必要な施設及び設備又はこれらに要する資金

(注)2.運用財産:学校法人の設置する私立学校の経営に必要な財産

(注)3.表示額の端数調整:財産目録の記載額を千円未満「調整」してあるので、合計欄の数値と一致しないことがある。

●財産目録

財産の種類、数量、価額を記載した書面で、法人の資産と負債の状態を明らかにした一覧表です。貸借対照表に計上された資産と負債の内訳明細表に当たります。

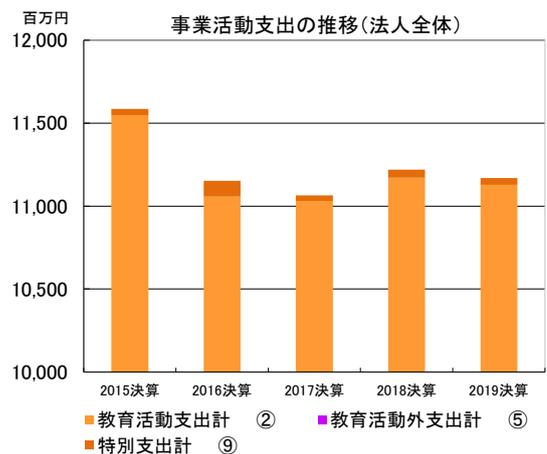
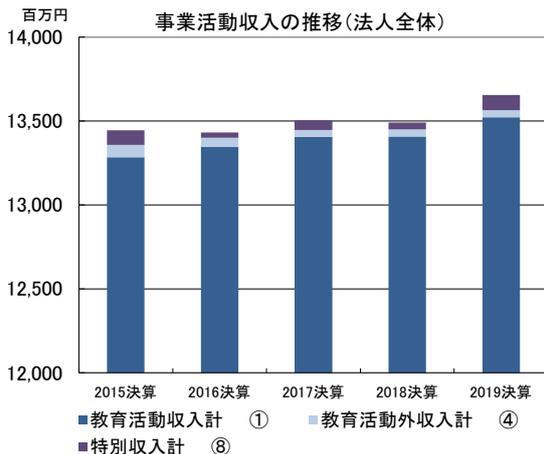
6. 経年推移

事業活動収支の推移－法人全体－

(単位:百万円)

		科目	2015決算	2016決算	2017決算	2018決算	2019決算
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	11,547	11,844	11,843	12,127	11,914
		手数料	213	235	226	253	238
		寄付金	58	60	72	59	70
		経常費等補助金	825	754	862	577	835
		付随事業収入	249	252	261	270	268
		雑収入	390	200	140	119	195
		教育活動収入計 ①	13,284	13,347	13,406	13,407	13,521
	事業活動支出の部	人件費	5,681	5,446	5,481	5,512	5,681
		教育研究経費	4,039	4,158	4,145	4,196	4,000
		管理経費	1,827	1,453	1,405	1,462	1,446
		徴収不能額等	0	0	0	0	0
教育活動支出計 ②		11,548	11,058	11,032	11,171	11,128	
		教育活動収支差額 ③(①-②)	1,735	2,288	2,374	2,236	2,393
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	73	54	40	43	44
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
		教育活動外収入計 ④	73	54	40	43	44
	事業活動支出の部	借入金等利息	0	0	0	0	0
		教育活動外支出計 ⑤	0	0	0	0	0
		教育活動外収支差額 ⑥(④-⑤)	73	54	40	43	44
		経常収支差額 ⑦(③+⑥)	1,809	2,343	2,415	2,279	2,437
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0	0	0	0	55
		その他の特別収入	88	31	58	41	34
		特別収入計 ⑧	88	31	58	41	89
	事業活動支出の部	資産処分差額	38	95	33	49	42
		特別支出計 ⑨	38	95	33	49	42
		特別収支差額 ⑩(⑧-⑨)	50	△ 64	25	△ 7	47
		基本金組入前当年度収支差額 ⑪(⑦+⑩)	1,860	2,278	2,440	2,271	2,485
		基本金組入額合計 ⑫	△ 5,056	△ 1,510	△ 813	△ 2,620	△ 852
		当年度収支差額 ⑬(⑪+⑫)	△ 3,196	768	1,627	△ 349	1,633
		前年度繰越収支差額 ⑭	2,023	△ 1,172	△ 382	1,244	1,132
		基本金取崩額 ⑮	0	21	0	236	0
		翌年度繰越収支差額 ⑯(⑬+⑭+⑮)	△ 1,172	△ 382	1,244	1,132	2,765
(参考)		事業活動収入計 ⑰(①+④+⑧)	13,447	13,432	13,506	13,491	13,656
		事業活動支出計 ⑱(②+⑤+⑨)	11,587	11,153	11,065	11,220	11,171

表示額の端数調整…計算書の記載額を百万円未満「調整」してあるので、合計欄の数値と一致しないことがある。



資産・負債・純資産の推移－法人全体－

(資産の部)

(単位:億円)

科目 \ 年度	2015決算	2016決算	2017決算	2018決算	2019決算
有形固定資産	398	424	415	415	405
特定資産	42	23	29	42	53
その他の固定資産	38	42	46	49	53
流動資産	214	225	250	253	273
資産の部合計	693	715	741	761	786

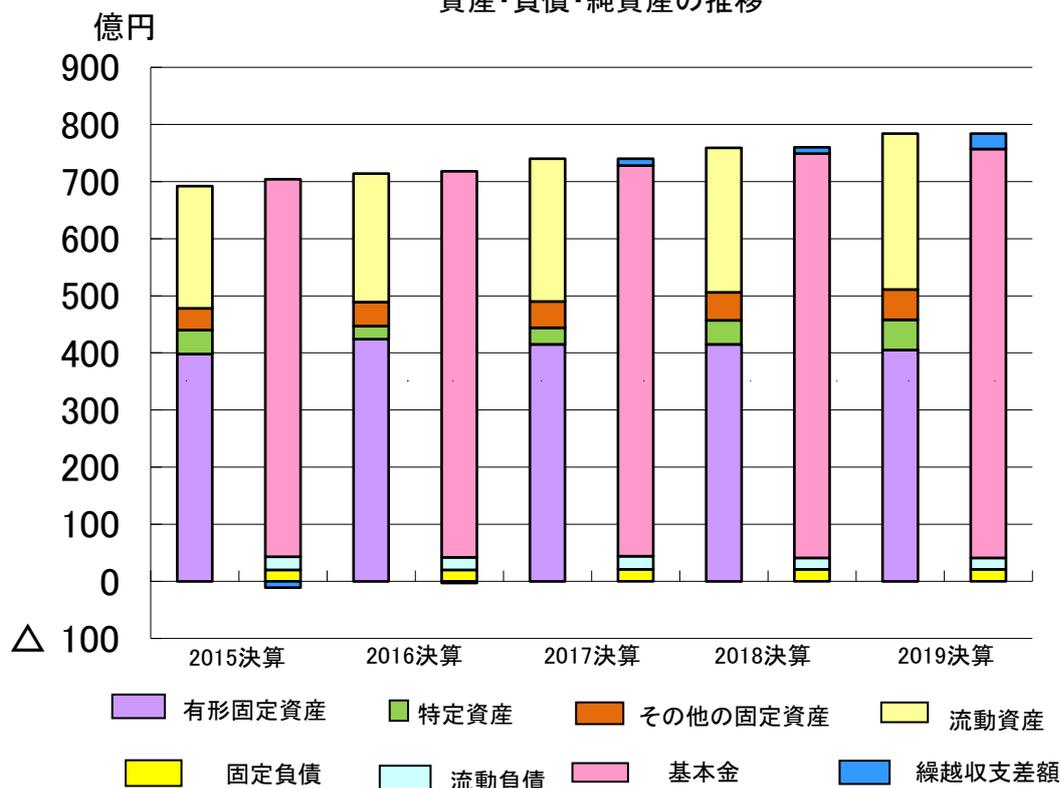
(負債・純資産・繰越収支差額の部)

科目 \ 年度	2015決算	2016決算	2017決算	2018決算	2019決算
固定負債	20	20	21	21	21
流動負債	23	22	23	20	20
基本金	661	676	684	708	716
繰越収支差額	△ 11	△ 3	12	11	27
負債及び純資産の部合計	693	715	741	761	786

減価償却累計額	221	230	246	261	270
---------	-----	-----	-----	-----	-----

表示額の端数調整…計算書の記載額を億円未満「調整」してあるので、合計欄の数値と一致しないことがある。

資産・負債・純資産の推移



7. 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

本学園の経営状況について、事業活動収支では、必要な教育活動の支出を教育活動の収入で十分に賄っており、貸借対照表(資産・負債・純資産)では、自己資金は充実し、負債に備える資産の割合も高く、また、中長期的な設備投資に向け第2号基本金の組入れ等も適正に行われたことが分析できる。これは、過去の実績を基にシーリング(経常的経費の予算上限枠)を設定することで効果的な事業計画が策定でき、新規事業の意思決定に早い段階から学長・校長が直接加わることで、予算査定の採否にかかわらず、次年度以降の事業検討のための合意形成を図ることを可能とした成果と言える。その結果、学園の理念目的及びそれに基づく将来を見据えた計画等を実現するための必要かつ十分な財政的基盤の確立に繋がっている。

今後は、教育研究活動がさらに安定して遂行できるよう財政計画の策定、適切な学生生徒数の確保、管理経費の抑制、外部資金(文部科学省科学研究費補助金、受託研究費等)の獲得等に努める。

8. 監査報告書
(1) 理事会用

監 査 報 告 書

2020年5月21日

学校法人愛知淑徳学園
理事会 御中

学校法人愛知淑徳学園

監事 飯野 博文 ㊟

監事 鈴木 郁雄 ㊟

学校法人愛知淑徳学園（以下「法人」という。）の監事として、私立学校法第37条第3項に基づき、法人における2019年度の業務及び財産の状況について監査を行いました。その概要は次のとおりです。

記

1 法人の業務について

2019年度に開催された理事会には、毎回2人の監事が出席し、業務の決定及び執行の状況を把握するとともに、重要な決裁書類を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施した結果、法人の業務に関する決定及び執行は、適切であることを認めます。

2 法人の財産状況について

財産目録及び計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属明細表）は、会計帳簿の記載と合致し、法人の収入及び財産の状況を正しく示しており、法人の業務及び財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上

※個人情報等の問題により署名及び印影は非公開としています。

(2) 評議員会用

監 査 報 告 書

2020年5月21日

学校法人愛知淑徳学園
評議員会 御中

学校法人愛知淑徳学園

監事 飯野 博文 ⑩

監事 鈴木 郁雄 ⑩

学校法人愛知淑徳学園（以下「法人」という。）の監事として、私立学校法第37条第3項に基づき、法人における2019年度の業務及び財産の状況について監査を行いました。その概要は次のとおりです。

記

1 法人の業務について

2019年度に開催された理事会には、毎回2人の監事が出席し、業務の決定及び執行の状況を把握するとともに、重要な決裁書類を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施した結果、法人の業務に関する決定及び執行は、適切であることを認めます。

2 法人の財産状況について

財産目録及び計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属明細表）は、会計帳簿の記載と合致し、法人の収入及び財産の状況を正しく示しており、法人の業務及び財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以上

※個人情報等の問題により署名及び印影は非公開としています。

2019年度（令和元年度） 事業報告書

2020年5月 発行

学校法人 愛知淑徳学園

愛知淑徳大学事務局

総務事務室